

平成26年9月に制定した「千葉縣市町村総合事務組合地球温暖化対策実行計画」の進捗状況について、同計画第4章2に基づき以下のとおり公表します。

平成30年4月23日

千葉縣市町村総合事務組合

## 1 進捗状況

平成29年度の千葉縣市町村総合事務組合地球温暖化対策実行計画の進捗状況（二酸化炭素排出量）は、次のとおりである。

区分	使用量	二酸化炭素 排出量 ①	基準年度 (平成25年度) 使用量	基準年度 (平成25年度) 二酸化炭素排出量 ②	基準年度比 ① - ②
ガソリン	202.51L	470kg	302.31L	702kg	-33.0%
都市ガス	46,635 m <sup>3</sup>	100,696kg	45,895 m <sup>3</sup>	99,147kg	+1.6%
電気	596,616kWh	289,955kg	605,052kWh	317,652kg	-8.7%
合計		391,121kg		417,501kg	-6.3%

## 2 点検評価

二酸化炭素排出量の総量は、基準年度の平成25年度に比べ6.3%の減少となった。しかしながら、都市ガスの使用に係る二酸化炭素排出量については、主に冷房実施期間中である7月の最高気温、最低気温及び平均気温が上昇し、冷房の使用の増加により1.6%の増加となった。今後は、クールビズ及びウォームビズをより推進し、冷暖房の利用状況に応じた管理を徹底し、都市ガスの使用量減少に努める。

ガソリン及び電気の使用に係る二酸化炭素排出量については、省エネルギー及び節電に努めた結果、基準年度の平成25年度に比べ、それぞれ削減することができたので、引き続き、省エネルギー及び節電に努める。

平成30年度は、他の団体における取組状況を参考に、更なる省エネルギー対策を実施するとともに、入室団体及び会館利用者に協力を依頼し、削減目標達成に努めることとする。